

業務説明資料

1 業務概要

- (1) 業 務 名 アドベンチャートラベル推進事業
- (2) 履 行 期 間 契約締結日から令和6年3月31日まで
- (3) 履 行 場 所 浜松市内
- (4) 契約上限金額 9,950千円（消費税及び地方消費税を含む。）
- (5) 目 的 アドベンチャートラベルの世界市場規模は70兆円を超えと言われており、従来の「マストツーリズム」と比較して旅行者一人当たりの消費額や地域への経済波及効果が大きく、また、ウィズコロナ・ポストコロナ時代において需要拡大が期待できる観光分野として注目を集めている。

浜松市は海、山、川、湖に囲まれた自然豊かな景勝地であり、浜名湖を中心に多様なアウトドアアクティビティを楽しむことができる。また、家康公ゆかりの地として知られるなど、多様な伝統・歴史を体験することができ、アドベンチャートラベルに最適な地域である。

本事業では、世界的にも注目を浴びているアドベンチャートラベルを当地地域推進することで、魅力の発信とともに国内・海外から多くの観光客を取り込むことを将来の目標とし、その第一歩として、浜松市の事業者の調査・発掘と多方面に発信するための特設ページの作成を行う。

- (6) 定 義 「アドベンチャートラベル」とは、一般的に『アクティビティ』『自然』『文化体験』の3つの要素のうち、2つ以上を組み合わせた旅行形態と定義している。

さらに、アドベンチャートラベルを推進する世界最大の組織であるアドベンチャートラベル・トレード・アソシエーションは、『今までにないユニークな体験』『自己変革』『健康であること』『挑戦』『ローインパクト』といった5つの体験価値を提唱しており、より本質的な理解としては、アクティビティを通じて自然体験や異文化体験を行い、地域の人々と双方向で触れ合い楽しみながら、その土地の自然と文化をより深く知ることによって自分の内面が変わっていくような旅行形態を指している。

(出典) 北海道庁 経済部観光局観光振興課 アドベンチャートラベルについて
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/133558.html>

2 業務委託内容

- (1) 調査
- (2) 分析
- (3) 提案
- (4) ウェブサイト制作

3 業務の仕様

- (1) 調査
- ア 対象
- ・浜松市で体験可能なアドベンチャートラベル

イ 手法

- ・ウェブサイト等の公開情報の収集に加えて、運営事業者等のヒアリングを実施すること。

ウ 内容

- ・調査対象の状況を体系的に整理し、ウェブサイトで情報発信することを前提とした内容とすること。
- ・上記に加え、公開を前提としない情報として、販路（取引先）や今後の展望（意向）等も幅広く確認すること。

（２）分析

- ・調査結果に基づき浜松市の状況を分析すること。
- ・他都市との比較により、浜松市の特性や他都市に対する優位性などを明確化すること。

（３）提案

- ・分析結果を踏まえ、今後の情報発信や販売促進に関する提案をすること。
- ・上記提案には、アドベンチャートラベルを得意とする旅行代理店（OTA を含む）や商談会、他都市の成功事例など事業推進に有益な情報を含むこと。

（４）ウェブサイト制作

ア 対応言語

- ・日本語、英語
- ・翻訳にあたっては、「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」に基づいて行うものとする。ただし、機械翻訳は認めないものとし、受託者が適切な翻訳者を割り当てるとともに、ネイティブチェックを行うこと。

イ 全体の構成

- ・魅力的なキーワードを用いたサイト名を提案すること。なお、サイト名は委託者と受託者が協議のうえ決定するものとする。
- ・分かり易く使い易いユーザーインターフェースを備えたユーザビリティの高いサイト構成とすること。
- ・サイトマップは、受託者が提案し、委託者と協議のうえ決定するものとする。
- ・ユーザビリティを損なわない範囲内で、リッチコンテンツ化を図り、ユーザーエクスペリエンスを最大化できるサイト構成とすること。
- ・サイト訪問者のデータ収集や分析などデジタルマーケティングの基盤となる機能を備えること。
- ・内容は公序良俗に反しないものとし、他者の権利等を侵害することがないものとする。

ウ 内容

- ・旅行者目線で整理し、誘客や販売促進につながる必要十分な情報を掲載すること。
- ・滞在型の旅行につながる内容とすること。
- ・シーズンカレンダーやマップなど旅行計画に役立つ情報を掲載すること。
- ・委託者と浜松市が権利を有する動画や画像等の素材は提供することができる。ただし、その他の素材を使用する場合は、受託者が取材、撮影し、権利処理を行うこと

（５）ウェブサイトの構築及び保守・運用

ア 取得するドメインは委託者と受託者が協議のうえ決定するものとする。

イ コンテンツの追加等に応じて、データ容量を順次拡張することができるなど、柔軟に対応できるものとする。

ウ Internet Explorer や Google Chrome、Edge、Safari 等の一般的なブラウザで支障なく閲覧可能なものとする。

エ HTML、CSS、JavaScript、PHP 等、一般的に使われている言語とすること。Java や ActiveX プラグイン等のソフトウェアを使用せず動作させるようにすること。

- オ サイトの制作・保守を一元的に行う CMS の構築及び必要な設定を行い利用可能な状態にすること。
- カ 導入する CMS は専門的な知識・技術がなくても運用可能であり、文章だけでなく画像やファイルを添付できるようにすること。また、操作マニュアルを作成し、サイト本稼働前に委託者に対して操作方法を説明すること。
- キ SEO 対策を実施すること。
- ク スマートフォンを基本とした構築とするとともに、PC やタブレット等マルチデバイスへの対応にも配慮した仕様とすること。
- ケ 海外から閲覧した場合でも十分な閲覧スピードを確保すること。
- コ 不具合が生じた場合を想定し、委託者との連絡体制を構築することで、すみやかにトラブルの原因を解消すること。
- サ 受託者以外の事業者でも保守運用が行えるようにすること。
- シ 公開前にテスト運用をすること。
- ス 24 時間 365 日稼働すること。
- セ 障害発生時にすみやかに対応ができる体制を整えること。
- ソ ウェブサイトの閲覧回数、閲覧者情報の収集・分析などデジタルマーケティングの運用基盤として必要な機能を実装すること。
- タ タグ管理サービスを活用し、コンバージョンタグやツール用タグなどを用いたデータ測定を適切に実施すること。
- チ サイト構築後、委託者と浜松・浜名湖だいすきネット保守管理事業者と仕様等に関して調整し、だいすきネットのサーバーにサイトを格納する。また、両者に対して業務に関しての十分な引継ぎを行うこと。また、引継ぎに伴い業務内容に変更が生じる場合には両者と協議すること。
- ツ その他、仕様書に記載のない事項については、受託者の提案を基に委託者と調整すること。

4 成果物

- (1) 報告書
- (2) データー式
 - ・制作物一式（リエディット可能なマスターデータ含む）をデジタルデータにして保存したポータル記録媒体
- (3) 操作マニュアル
- (4) 打合せ議事録
- (5) 業務計画

5 その他

- (1) 委託者及び関係団体と密に連絡を取ることができる体制を整えること。
- (2) 契約締結後、業務予定表、具体的な体制の届け出を委託者に速やかに提出すること。
- (3) 開発環境・保守環境は、受託者の責任において準備すること。
- (4) 本業務における成果品についての著作権、著作権等は委託者に帰属する。
- (5) 受託者は、委託者が認めた場合を除き、成果品に係る著作権人格権を行使できないものとする。
- (6) 受託者は、成果品について、第三者の知的財産権を侵害していないことを保証すること。
- (7) 第三者から著作権、特許権、その他知的財産権の侵害の申立てを受けた場合、受託者の責任と費用を持って処理すること。
- (8) 本業務の実施に当たって撮影が必要な場合は、事前に管理者等に撮影及び掲載の許可を得ること。また、編集内容について十分な検討を加えた上で、関係機関との連絡を密に図り、情報交換、調整、

資料収集に努めること。

- (9) 動的なコンテンツを含むホームページを作成する場合は(独)情報処理推進機構の「安全なウェブサイトの作り方」(チェックリストを含む)の最新版を参照し、情報セキュリティ対策を実施すること。【参照 URL <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity.html>】
- (10) 上記に記載のない事項については、委託者と協議して決定する。